

— 学びの情熱尽きることなく —

修了後のキャンパス利用編

VIII 修了後のキャンパス利用編

立教セカンドステージ大学の本科あるいは専攻科の修了後、更に高いレベルの学問を専門的に学びたい、あるいは、週に1度位は足を運んで学び続けたいとするニーズに接します。立教大学・立教セカンドステージ大学では、そのような要望に応えるために、次のようにさまざまな工夫を凝らしていますので、ぜひご利用ください。

1. 立教大学大学院への進学

立教大学大学院は、学部における一般的ならびに専門的教養の基礎の上に専門の学術を研究することを目的とし、その専門分野に応じて各研究科があります。大学院は、通常、学部生が4年生を修了後に進学します。しかし、社会人でも応募は可能で、RSSCからも毎年数名が挑戦し、合格しています。

このような学部を基礎とする各研究科のほかに、立教大学には独立研究科があります。これは、本学の学部を基礎としない大学院のみの組織で、社会人を積極的に受け入れています。キャリアアップのために、あるいは、学問を究めるために、専門的な学びの進路としてお勧めします。独立研究科には現在「異文化コミュニケーション研究科」「21世紀社会デザイン研究科」「ビジネスデザイン研究科」があり、毎年RSSCの修了生から5名程度が進学しています。

*詳しくは下記ホームページをご覧ください。

「立教大学研究科一覧」<http://www.rikkyo.ac.jp/graduate/>

2. 立教大学 科目等履修生制度

立教大学の各学部で開講されている授業科目の履修を希望する場合、出願して選考の上、許可されると「科目等履修生」として履修することができます。履修許可後は、他の学生と同じ条件の下に選択された科目を受講し単位を修得することになります。選考料 12,000 円（立教大学卒業生・立教大学院修了生は 6,000 円）、登録料 40,000 円（立教大学卒業生・立教大学院修了生は 20,000 円）、1 単当たり受講料 25,000 円（「1 科目」ではなく、「1 単位」です。2019 年度現在）。

*詳しくは下記ホームページをご覧ください。

「立教大学科目等履修生案内」http://www.rikkyo.ac.jp/target/public/lifelong_study/nondegree/

3. 立教セカンドステージ大学 科目聴講生制度

立教セカンドステージ大学では、本科修了後1年以上経過した修了生を対象として、科目聴講生制度を設けています。立教セカンドステージ大学を修了した後も、この制度を利用すれば、立教セカンドステージ大学のカリキュラムを受講することができます。登録料は半期当たり 10,000 円、聴講料は 1 科目当たり 30,000 円です（2019 年度現在）。

*詳しくは下記ホームページをご覧ください。

「立教セカンドステージ大学修了生の進路」<http://www.rikkyo.ac.jp/academics/lifelong/secondstage/prospects/>

4. 立教カード保有に伴う図書館の利用

立教カードは、立教学院が「三井住友カード」(VISA)、「リそなカード」(VISA)、「JCB カード」(JCB)と提携して発行しています。立教大学校友はじめ立教関係者、立教セカンドステージ大学の在校生・修了生のためのクレジットカードでショッピングや飲食の際に立教カードを利用すると、カード会社から立教学院に還元金(提携手数料)が支払われ、学部学生への奨励金・課外活動の援助として活用されます。

立教カードを保有いただくと、立教大学図書館における所定の手続きにより「図書館利用証」が発行されます。2017年度から、RSSC 修了生は、「図書館利用証」をもって館外貸し出しサービスが可能になりました(ただし、試験期の7月、12月、1月、入学試験期間の2月上旬は図書館の利用はできません)。

立教カードの申込み・問い合わせは、立教学院事業部立教カード事務局(セントポールプラザ3F)へお願いします。

*詳しくは下記ホームページをご覧ください。

「立教カード」<http://www.st-paulsplaza.com/rikkyocard/>

5. 立教大学公開講演会等

立教大学では、立教大学校友はじめ立教関係者、立教セカンドステージ大学の在校生・修了生や学外の方にも参加いただける講演会やシンポジウムなどが、毎日のように行われています。

*詳しくは下記ホームページから「イベント」をクリックしてご覧ください。

「立教大学ニュース&イベント」<http://www.rikkyo.ac.jp/news/>